学校番号	1204

平成31年度　工業科（電子機械）

教科	工業 （機械）	科目	デザイン技術	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	海文堂　デザイン技術（文部科学省）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

デザインの基礎分野に重点を置き、基礎から工業・ビジュアル・環境構成の各デザインおよびクラフトの各専門分野へ展開できるよう身につける。

2　学習の到達目標

デザイン技術に関する基礎的な知識を習得する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	特にデザインを意識できるよう関心を持ち、改善・向上をめざして主体的に取り組み、加工方法を学び、適切な材料を選択できる知識を身につけている。	デザインに関する思考を深め材料を選定し、基礎・基本的な知識と技術を適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。	デザインに関する基礎的・基本的な知識を身につけ、環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用する知識を身につけている。	デザイン（材料・加工方法）に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、ものづくりの役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
1	デザインとは	●デザインとは	◎		○	○	a:デザインに関心を持ち、意欲的に取り組んでいる b:材料について理解している c:加工方法の条件と材料との関係を理解している d:デザインを生むための成形と加工法の選択を理解している	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する
		デザインとは	○			○		
		デザインの領域		○	○			
		デザイナーに求められるもの	○			◎		
2	デザインの基礎	●デザインの基礎	◎	○		○	a:デザインに関心を持ち、意欲的に取り組んでいる b:材料について理解している c:加工方法の条件と材料との関係を理解している d:デザインを生むための成形と加工法の選択を理解している	
		デザインの用具と用法		○	○			
		観察と表示	○			○		
		構成の原理	○			○		
		平面構成	○			○		
		立体構成	○			○		
		色彩	○		○			
		デザインと創造	○			○		
		人間要素		○		○		
3	ビジュアルコミュニケーションデザイン	●ビジュアルコミュニケーションデザイン	○		○	◎	a:デザインに関心を持ち、意欲的に取り組んでいる b:材料について理解している c:加工方法の条件と材料との関係を理解している d:デザインを生むための成形と加工法の選択を理解している	
		視覚伝達とその要素		○	○	○		
		グラフィックデザイン	○			○		
		パッケージデザイン	○			○		

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　　　　　　　　　　　c:技能　　　　　　　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。